

令和2年度 松山市廃棄物処理施設審議会  
第1回産業廃棄物焼却施設設置検討部会（株式会社松山パーク関係）  
議事要旨

日 時：令和2年11月19日（木）14:00 ～ 15:00

場 所：松山市西クリーンセンター 4階会議室

出席者：島岡部会長、山中部会員（WEB）、高市部会員

事務局：藤本環境部長、門屋課長（廃棄物対策課） ほか6名

傍聴者：5名

1. これまでの経緯及び事業計画の概要並びに審査状況について

- 事務局からこれまでの経緯及び事業計画の概要並びに産業廃棄物処理施設設置許可申請書の審査状況について説明したところ、次の評価をいただいた。
  - ・ 6本のボーリング調査結果から、建設予定地内に支持層が平面的に広がっていると判断できる。
  - ・ 基礎を含めた構造物の安全性について、構造計算等により確認されている。
  - ・ 局所的に存在する粘性土層について、杭設計に反映されている。
  - ・ 支持層下部の粘性土層は、N値が15程度あり、硬質であるため、圧密沈下のおそれはない。
- 新施設と旧施設が同時に稼働するかとの質疑があり、事務局から新施設の試運転を行う際に旧施設と同時稼働するものの、新施設が本格稼働した後は新旧両施設が同時稼働することはなく、旧施設は解体撤去される計画であると回答した。
- 新施設の建設期間中や稼働後に事後調査を実施するかとの質疑があり、事務局から事業者が新施設稼働後の騒音調査並びに愛媛県環境影響評価条例に基づく建設工事期間中及び新施設稼働後の環境モニタリングを実施すると回答した。

2. 今後の予定について

- 事務局が審議会から答申が得られた場合の手続きの流れについて説明したところ、部会から意見はなかった。